

令和3年10月4日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰  
公衆衛生担当理事 今井 一登

新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の状況の評価するための医療機関等情報支援システムへの入力について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菴 敏

(公 印 証 略)

新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の状況の評価するための医療機関等情報支援システム(G-MIS)への入力について(協力依頼)

貴職におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部より各都道府県等衛生主管部(局)に対し、標記の事務連絡が発出されました。

医療機関等情報支援システム(G-MIS)への入力については、「新型コロナウイルス感染症対策に係る病院の医療提供状況等の状況把握について(協力依頼)」(令和2年3月26日付事務連絡、同27日付(健Ⅱ347)(地496)でご案内)にて依頼をしているところです。

本事務連絡は、医療提供体制を適切に把握していくにあたり、G-MISへの入力が大変重要であることから、G-MISの入力に関して徹底をお願いする事項につき再周知を依頼するものです。

入力範囲とタイミングについては、日次調査は、実績日23時59分時点のデータを、翌日(報告日)13時までに、週次調査は、前週水曜日0時から翌週火曜日23時59分までのデータを、同週の水曜13時までに入力することとされています。

また、入力データについては、報告項目につき該当がない場合には、「0」入力することの徹底と、日次調査の「新型コロナウイルス感染症回復後患者を受け入れる後方支援医療機関」に「はい」と回答された医療機関は、「回復後患者受入可能病床数」についても入力されることについて依頼するものです。

詳細は別添の「G-MIS入力に際し留意いただきたい点」に記載がございます。